



# 松伏町のお米



「松伏町の公園」の写真を募集!

あなたの写真で広報紙やホームページを飾りませんか?

詳細は町ホームページにて



松伏町は地形的に水に恵まれ、昔から安定して良質なお米が生産されてきました。その歴史は古く、万葉集が編纂された8世紀ごろには葛飾早稲と呼ばれる地域に属し、早稲米(早くに成熟する品種)の産地として知られています。

現在もお米作りは盛んで、埼玉県やJAさいかつの協力を得て取り組む農業研究会は、20年以上前から試験栽培を行い、結果の公表などして栽培技術の向上に努めています。

このおいしい松伏町のお米は、松伏ふれあい直売所(JAさいかつ松伏支店敷地内)などで購入することができます。

## 松伏町のお米ができるまで

### ①田おこし(11月~4月頃の間)に3、4回行う)

↓ トラクターを使い、田んぼの土を掘り起こし、肥料をまきます。

### ②苗作り(4月頃)

↓ 水に浸して発芽させた種籾を育苗箱にまき、苗を育てます。稲作においては苗作りが非常に重要であり、苗のできがお米のできの半分を左右すると言われています。このことを「苗半作」と言います。

### ③代かき(5月頃)

↓ 用水路から田んぼに水を引き、トラクターで水の深さが平らになるようにかき混ぜます。水面から土がでていと雑草が生えるので、全体が水につかるようにします。

### ④田植え(5月頃)

↓ 水を張った田んぼに、田植え機を使いお米の苗を植えていきます。苗がかさならないよう、等間隔にまっすぐ植えていきます。また、水位が高いと稲が腐ってしまうので水の量にも注意します。植えた後は定期的に草取りをしたり、肥料を与えたりします。

### ⑤中干し(7月頃)

↓ 田んぼの水を一度抜き、2週間ほど稲に水を与えない状態にします。これにより土や稲に酸素を送り、乾燥により土を固めることで稲が倒れないようになります。その後、田んぼに水を張ったときにも栄養を吸収しやすい状態となります。

### ⑥稲刈り(9~10月頃)

↓ 稲穂が実り、頭がたれてきたら収穫の時期です。コンバインを使い、刈り取ります。コンバインは刈り取った稲から籾だけを回収することができます。

### ⑦乾燥・脱穀など(9~10月頃)

この後、籾は倉庫に運ばれ、乾燥、脱穀などの工程を経て玄米や白米となり、品質チェックをクリアしたものが商品となりお店に並びます。



③代かき



④田植え



⑥稲刈り

### 今回取材させていただいた農家さん



八木 大輔 さん(36歳)  
「農作業は楽しく、良いものを収穫した時に最高の喜びを感じます。松伏町は土もいいし、水も豊富なので、おいしいお米が作れます。」

### 休日証明書等交付窓口

日 時/12月11日(日)、25日(日)  
いずれも午前9時~午後1時  
場 所/役場本庁舎1階 住民ほけん課  
証明書等/住民票・印鑑登録証明書・戸籍証明書  
パスポート受取り・マイナンバーカード受取り  
問 合 せ/住民ほけん課 ☎991-1866

### 総人口と世帯 火災・救急・交通事故

人口/3万98人(前月比28人減)  
男/1万5,224人 女/1万4,874人  
世帯数/1万1,744世帯(11月1日現在)  
10月分 火災/2件(12件) 救急/105件(933件)  
交通事故/51件(472件) 死者/0人(2人)  
※( )内は1月からの累計



広報まつぶし No.571 発行日:平成28年12月1日

編集・発行 総務課

〒343-0192 埼玉県北葛飾郡松伏町大字松伏2424番地

TEL 991-1898(直通) FAX 991-7681 ※松伏町の市外局番は「048」です。

開庁時間:午前8時30分~午後5時15分(土・日曜日及び祝日・年末年始を除く。閉庁時間は守衛室☎991-1900へ)。

※この広報紙は1部あたり約27円(印刷製本費)で作成されています。(再生紙を使用)

※この広報紙は目にやさしく読みやすいユニバーサルデザイン(UID)書体を使用しています。



町公式 Twitter



町公式 Facebook



マップメール (メール配信サービス)



※「広報紙」は「マチイロ」にリニューアルされました。